

【留学生部】 「第31回外国人留学生による日本語スピーチコンテスト」で優秀賞を獲得！

2月18日（土）に「第31回外国人留学生によるスピーチコンテスト」が福山駅前の iti SETOUCHIにて「WORLD FOOD COURT～世界の屋台大集合～」とコラボして開催されました。31回目となるこのコンテストには、毎年福山大学からも留学生が果敢にチャレンジしています。今回は、国際経済学科2年生で中国出身の陳 思琦(チンシキ)さんが見事優秀賞を獲得しました。



今回の「日本語スピーチコンテスト」には、6か国14名の外国人留学生が参加しました。福山大学からは、国際経済学科2年生の陳さんと、ネパール出身の GURUNG PRATAP（以下タップ）くんが出演し、そして陳さんが優秀賞を、タップくんが奨励賞を受賞しました。



二人のスピーチはURLで視聴できますので、是非ご覧いただけましたら幸いです。

https://www.youtube.com/watch?v=k8RPRwY8y_U

陳さんのスピーチ： 1 : 0 9 : 4 5 (1時間9分45秒から)

タブくんのスピーチ： 8 : 1 2 (8分12秒から)

次の写真は「アルバイトが教えてくれたこと」についてスピーチしている陳さんです。



陳さんのコメント：

“昨年9月福山大学に留学してから、本当にいろいろなことを学ぶことができました。大学での学習もさることながら、アルバイトも私を非常に成長させてくれたと感じています。来日まで、帰宅するとすぐ寝落ちをしてしまう父親のことが嫌いでしたが、自らのアルバイト体験を通じて、1円でもお金を稼ぐことが簡単なことではなく、父親の仕事の大変さと父親の愛情がわかりました。”





<前列は優秀賞を受賞した陳さん。後列右1はスピーチを指導された趙建紅先生。右2は奨励賞を受賞したタブくん。右3は応援に来てくれた留学生仲間の劉旭霆くん>

陳さん、タブくん、二人ともこれまでの留学の成果を遺憾なく発揮しての受賞で、本当におめでとうございます。